

「小さな雪だるま」

テーブルに置かれた小さな雪だるまに、不思議そうな表情を見せる3歳児の子どもたち。



雪だるまの冷たさにびっくりしたMちゃんは、思わず引込めた手を保育士にペタッとくっつけました。



他の子も雪だるまに触って大はしゃぎです。キャッ! キャッ!



部屋の中をぐるっと回ってきたり、友だちや保育士にタッチして雪だるまの感触を、全身で喜び合う子どもたちの姿がありました。



言葉にはならなくても、子どもたちのうれしい気持ちが伝わってくる。コマでした。

「はい、どうぞ」

3歳児の子どもたちが「ブロックあそび」をしていました。



ブロックが空くのを待っているRちゃんの姿に気づいたSちゃん。



Rちゃん、待てる間、この家、作っとろうよ。



あ、ありがとう!



何気ない会話からも、友だちのことを思いやる気持ちが伝わってきました。